



森林ボランティア

「オホーツクの会」だより No. 38

森へおいでよ！パネル展

できばえに満足！

5月17日（水）～21日（日）、緑のセンターで「春の園芸祭」（北見園芸協会主催）に合わせ、「森へおいでよ！パネル展」を常呂川森林ふれあい推進センターと共催で行いました。

当会の活動やオホーツクの森で見ることのできる樹木や山野草などを紹介したパネルの展示と合わせ、会員（吉田昭義、渋谷朝美）の作った自然素材を活用した作品を展示しました。



また、20日（土）・21日（日）には、緑ヶ丘森林公園の散策会で新緑の美しさを満喫するとともに、緑のセンターでマツボックリなどを使った工作や竹とんぼ作りを行いました。



参加した子供はもちろんのこと、大人も自分で作った作品の出来栄に満足していました。

なお、開催にあたっては多くの会員の皆様の協力をいただきました。ありがとうございました。

【鞆師（守）、角、栄、吉田（昭）、吉田（正）、長谷川、小島、金村、小川、轡田、植村、渋谷、鞆師（和）、渡部、尾村、中橋】

人通り、ま・ぼ・ら…

《緑の募金活動》

4月24日（月）、「緑と花の市民の会」が中心となり、8団体約60名が北見駅前～1条・2条商店街で緑の募金活動を行いました。



天候は良かったものの風が冷たく少し肌寒い中での活動、加えて人通りも少なく、中心街の空洞化を実感しました。

【角、吉田（正）、小川】

みどりネットワーク全体会議・総会

鞆師会長が新代表に

4月25日（火）、北見芸術文化ホールで加盟団体等約70名が参加し、第11回オホーツクみどりネットワーク全体会議・総会が行われました。



総会では、活動報告・活動方針を全体で確認、役員改選では当会の鞆師会長がみどりネットワーク代表を担うこととなり、今まで幹事を務めていた吉田（昭）事務局長は退任となりました。

また、全体会議では秋本正信氏（樹木医、元道立林業試験場勤務）から「樹木の病気いろいろ」というテーマで講演を受けました。

なお、「みどり検定」は8月11日（金・「山の日」）に予定されています。詳細は事務局へお問い合わせください。

【鞆師（守）、角、栄、吉田（昭）、吉田（正）、小島】

【なるほどクイズ】（答えは会報のどこかに…）

植物は太陽の光を利用して二酸化炭素を吸収し、酸素を放出します（光合成）。では、光のない夜はどうしてるでしょう？



- ①少ないけど酸素を出す ②酸素も二酸化炭素も出さない ③二酸化炭素を出す

こどもまつり（ネイパル北見）



木工クラフト 大人気です

4月30日（日）、ネイパル北見（常呂町栄浦）で行われた「こどもまつり」に参加（常呂川森林ふれあい推進センターへの協力）しました。

300人以上のこどもたちが集まり、よさこいソーランやステンドグラス作り、野焼きパンなど多くの発表や体験コーナーがあり、当会は常呂川FCと木工クラフトコーナーとしてマツブックリクラフト、飛ぶタネ模型、竹とんぼなどを提供…子供にも大人にも大人気、お昼も**ごはんカミカミ**でがんばりました。

【角、長谷川、轡田、渋谷】

森林の魅（味）を感じよう！ 新鮮な山菜…

おいしい！

5月28日（日）、「山の日」の趣旨である『山の恵みに感謝』を受けて、常呂川森林ふれあい推進センターの主催で行われた「森林の魅（味）を感じよう！」に当会会員を含め18人が参加しました。



講師の工藤森生山菜アドバイザーから、山菜採りのマナーを教わったあと、食べられる山菜の見分け方・採り方の実技を兼ねて森の家周辺にある山菜（セリ・ヨモギ・タンポポ・ヨブスマソウ・ウド・イラクサなど）を採取し、試食を楽しみました。

試食の「山菜しゃぶしゃぶ」では、新鮮な山菜はあくも少なく食べられること、本来の味覚を楽しむことができることを学びました。

午後は、みんなでウドなどを採取し、帰路につきました。

第 14 回ボランティア育樹

もっとやりたい！

6 月 15 日（木）、第 14 回オホーツクの森ボランティア育樹（枝打ち）が行われました。

これは、北見市や常呂漁協など 9 団体で構成する実行委員会（実行委員長：中島紀男）の主催で行われたもので端野・常呂小学校の 5 年生も含め、総勢 155 名の参加で行われたものです。

当会からは、12 名が参加し、常呂・端野小学校の作業・安全指導等を担当しました。



子供たちのほとんどは、ノコを使うのがはじめてで、最初は慎重に・・・徐々に慣れ終了時間が近づいても「もっとやりたい」と意欲的でした。

午後からは、森林散策等の予定でしたが、スタート直後に降雨となり、早めの帰路につきました。

【角、栄、吉田（昭）、吉田（正）、小島、植村、轡田、小林、
飯岡、渡部、中野（慎）、中野（富）】

中止（延期）です…

- 6 月 18 日（日）に予定していた第 4 回自主活動については、参加者の都合及び作業内容との関連から中止としました。
- 6 月 25 日（日）に予定した「オホーツクの森林づくり」については、悪天候のため、延期となりました。9 月上旬（2 日または 3 日）での実施を検討しているようです。

〈自主活動〉

色々やりました！

第1回自主活動

5月9日（火）、私たちの活動拠点「森の家」周辺の整備を行いました。

休憩所の清掃、薪小屋整理、道具小屋の戸修理などを行いました。

また、炭焼き体験では鈴木工大教授から、炭が自然の中で大切な役割を果たしているなどの貴重なお話をしていただきました。

【角、栄、吉田（昭）、吉田（正）、長谷川、小島、植村、
渋谷、小林、渡部、鈴木、長南】



第2回自主活動

5月27日（土）、「森の家」周辺の草刈り、平安遊歩道の階段補修、ボランティア育樹会場整備、入林箱補修などを行いました。



また、昼食時には吉田（正）から「ウドの天ぷら」の差し入れがあり、おいしくいただきました。

また、栄さん、吉本さんには刈払機作業ありがとうございました。

【鞆師（守）、角、栄、吉田（昭）、吉田（正）、長谷川、小島、植村、渋谷、小林、吉本、鞆師（枝）、澤野】

第3回自主活動

6月13日（火）、平安遊歩道倒木処理、「展望台～クリンソウ～古の森」の遊歩道草刈りを行い、誰でも楽しく安全に散策できる環境を整備することができました。

また、栄さん、吉本さん、小原さんには、刈払機・（チェーンソー）の機械作業、ありがとうございました。

【栄、吉田（昭）、吉田（正）、長谷川、小島、
植村、小原、轡田、吉本、小林】



『炭づくり隊』スタート！

食べる楽しみとセットで

今年度、オホーツクの会では『〇〇隊』活動を行うことになりました。その一つが「炭づくり隊」です。

1回目は5月9日、第1回自主活動で行いました。北見工大鈴木教授から「身近にある炭の話から地球温暖化の話まで」貴重な話を伺い、炭作りに入りました。

用意したのは、薪ストーブ、空き缶、針金、炭にする素材…本当に炭になるのか？とにかくやってみました。缶にどんぐり・マツボックリ・木の枝・栗のイガ・木の葉、何でも入れてストーブに乗せた。ドンドン火を燃やし、缶の穴からでる煙の色が少しずつ変わります。



焼くこと1時間、煙が少なくなりました。缶を冷まして、あとは開けてのお楽しみ…！

形が崩れてボロボロのもの、ほどよく焼けたもの、素材のままのものや消えた（燃えた？）もの色々…。

鈴木先生から、素材を混ぜずに、火力、時間を考える必要があるとのアドバイスを受けました。（要は「棲み分けしなさい」ということ）

初回の炭焼きは、驚きと楽しさと難しさを実感しました。次回は、焼いてみたいものを持ち寄り、より完成度の高いものを目指します！

大事なことを忘れていました。

「炭づくり隊」にはもう一つ大事な楽しみがあります。せっかく火を使うのですから炊事の楽しみをしなくてははいけません。今回は、吉田（正）さんのピザでしたが、次回は何が食べられるか？



こんな「炭づくり隊」の出発でしたが、毎月第2火曜日の自主活動（昼休み）を中心に行いたいと思います。

炭づくり隊隊長 小島 恒

森林で新たな発見を！

「オホーツクの会」がめざす森づくりは、まず、森林とのふれあいを楽しみながら、森林についての理解を深めることから始めています。

私たちの多くは、住んでいる環境から遠くに見える森林（主に人工林）をイメージしますが、実際に森林に分け入ると想像とは違う色々な光景が目に入ります。



自然の森は、永い年月をかけて、そこにある自然環境のなかでいきいきするように変化し続けながら環境に適応した姿になっており、このような環境には多様な生物が育まれ、菌類や昆虫、野鳥、動物などが生息し、全体としてバランスのとれた環境となっています。

また、森林が持つ自然の時間の流れと自然のリズムは私たちの心身を癒やす力を持っているといわれています。

ぜひ仲間と一緒に森林に入り、あらたな発見を楽しみませんか？「自然に学び隊」で一緒に…。

自然に学び隊隊長 吉田 昭義

【なるほどクイズ】（答え）

地球上のすべての生物は呼吸（酸素を吸って二酸化炭素を出す）をしています。



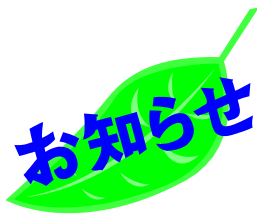
しかし、光合成を行っている植物は、呼吸で使う酸素よりも光合成で出す酸素が多いので二酸化炭素を吸って酸素を出しているだけのように見えるのです。

では夜は？…呼吸はしているけども光合成はしていないので「酸素を吸って二酸化炭素を出す」…③が正解です。（光合成では、呼吸で使用する酸素の数倍の酸素を放出しているとのことです。）

隊員募集しています！

別紙により申込み下さい。(重複 OK です)

- ◆ **自然に学び隊** 隊長 吉田 昭義
オホーツクの森や北見市内の公園などで森林散策、自然観察。
- ◆ **炭づくり隊** 隊長 小島 愼
化粧炭（花炭）の作成。(将来的には本格的炭職人？)
- ◆ **クラフト研究隊** 隊長 吉田 昭義
木工クラフト、自然素材のクラフト作りやみんなで楽しめるクラフト作りの研究・開発。
- ◆ **竹とんぼ隊** 隊長 長谷川 秋夫
竹とんぼづくりを学び、イベント時などには子供たちへの作成指導。



諸般の事情により、今年度は常呂川森林ふれあい推進センターがバスを借上げることは難しい状況であり、「森の家」集合が多くなります。

※ **申し込みは、別紙申し込み用紙を活用下さい**

○第4回自主活動 (5月～10月、第2火曜日)

日時 平成29年7月11日(火) 9:30～
場所 「森の家」集合
内容 「森の家」周辺の環境整備、こども探検隊(含む生田原教育センター)準備、ふれあいの森活動他
持ち物 作業できる服装、昼食、飲み物他
申込み 7月6日(木)まで

○生田原教育センター森林教室

日時 平成29年7月15日(土) 10:00～(9:30集合)
場所 「森の家」集合
内容 生田原の小学生(25人程度)の森林教室等の運営、助言、協力等
持ち物 森林散策できる服装、昼食、飲み物他
申込み 協力できる方は7月6日(木)まで

○こども探検隊

日 時 平成29年7月23日（日） 9:30～（受付開始9:00）
場 所 「森の家」集合
内 容 小学生20名程度（及び保護者）対象の森林教室、クラフト
作成等の運営・助言・協力等
持ち物 森林散策等できる服装、昼食、飲み物他
申込み 協力できる方は7月13日（木）まで

○農林水産省「こども見学デー」（常呂川FCの活動協力）

日 時 平成29年7月27日（木）、28日（金） 10:00～
場 所 北見市東小学校体育館
内 容 木工クラフト等を通しての「国有林」「森林」のPR 他
持ち物 作業できる服装、昼食、飲み物他
申込み 協力できる方は7月20日（木）まで

○第3回森林フェスティバル（オホーツクみどりネットワーク主催）

日 時 平成29年7月29日（土）、30日
（詳細は問合せ願います）
場 所 網走市こまば木の広場
内 容 木工クラフト等を通しての活動PR 他
持ち物 作業できる服装、昼食、飲み物他
申込み 参加できる方は7月20日（木）まで

○第5回自主活動

日 時 平成29年8月8日（火） 9:30～
場 所 「森の家」集合
内 容 「ふれあいの森（展望台周辺）」、「森の家」周辺の環境整備、
自然観察他
持ち物 作業できる服装、昼食、飲み物他
申込み 8月1日（火）まで

○みどり検定

日 時 平成29年8月11日（金・祝）
場 所 網走市こまば木の広場
★詳細は事務局へ問合せ願います

○山の日制定記念行事

日 時 平成29年8月26日（土）予定
場 所 仁頃山周辺
★詳細は事務局へ問合せ願います

エゾムラサキツツジありませんか？

会では、網走中部森林管理署・網走南部森林管理署とオホーツクの森展望台周辺の森林整備を行う「ふれあいの森」協定を結んでいます。

その中で「花木植栽」を行うこととしており、「エゾムラサキツツジ（5本程度）の植栽を考えていますが、「木」が足りません。

会員の皆さんで提供していただける「エゾムラサキツツジ」（1人で運ぶことができる程度の大きさ）がありましたら連絡をお願いします。

連絡先：事務局長「吉田」もしくは常呂川FCまで

会費の納入のお願い

当会は皆様からの会費を基に活動を進めており、滞納者が増えると運営に支障を来すことが避けられません。

年会費を滞納し続けた場合は、継続の意思がなく退会と判断せざるを得ません。



心当たりの方はよろしくお願いします。

— 納入方法 —

- ・ 総会で納入
- ・ 常呂川森林ふれあい推進センター内の事務局に納入（月曜～金曜（祝祭日は除く）8：30～16：30）
- ・ 会が開催・参加するイベント時に納入（会報等でご確認ください）
- ・ 会の郵便局口座に振り込む（手数料がかかります）

振込先口座 19960-8073231

森林ボランティア「オホーツクの会」



お問い合わせ

北海道森林管理局
常呂川森林ふれあい推進センター内
森林ボランティア「オホーツクの会」事務局

〒090-8588 北海道北見市北斗町3丁目11-3

TEL 0157-23-2960

FAX 0157-26-2144